

施策・指標体系

個別施策		中間アウトカム (体制整備)		分野(最終)アウトカム (目 標)	
1	精神障害にも対応した地域 包括ケアシステムの構築	1	長期入院精神障害者の減少と 早期退院率の上昇	1	精神疾患のある人が、住み 慣れた地域で安心して自分 らしい暮らしをすることが できる社会の実現
			指標 精神病床における入院 需要 (患者数)		
			指標 精神病床から退院後1 年以内の地域における 平均生活日数		
			指標 精神病床における早期 退院率 (入院後3か月、 6か月、1年時点)		

指標一覧

指標	計画策定時	目標値
		令和8(2026)年度 【中間年】
精神病床における入院需要 (患者数)	(令和2(2020)年度末) 10,512人	10,932人
精神病床における急性期 (3ヶ月未満) 入 院需要 (患者数)	(令和2(2020)年度末) 2,301人	2,626人
精神病床における回復期 (3ヶ月以上1年 未満) 入院需要 (患者数)	(令和2(2020)年度末) 1,720人	1,949人
精神病床における慢性期 (1年 ^{以上}) 入院 需要 (患者数)	(令和2(2020)年度末) 6,491人	6,357人
精神病床における慢性期入院需要 (65 歳以上患者数)	(令和2(2020)年度末) 3,379人	3,442人
精神病床における慢性期入院需要 (65 歳未満患者数)	(令和2(2020)年度末) 3,112人	2,915人
精神病床から退院後1年以内の地域における平 均生活日数	(令和元(2019)年度退院者) 326.1日	325.3日 ^{以上}

項目	計画策定時	目標値
		令和8(2026)年度 【中間年】
精神病床における入院後3ヶ月時点の退院率	(令和元(2019)年度実績) 68.5%	68.9%
精神病床における入院後6ヶ月時点の退院率	(令和元(2019)年度実績) 84.6%	84.5%
精神病床における入院後1年時点の退院率	(令和元(2019)年度実績) 91.1%	91.0%

施策・指標体系

個別施策		中間アウトカム (体制整備)		分野(最終)アウトカム (目 標)	
1	精神障害にも対応した地域 包括ケアシステムの構築	1	長期入院精神障害者の減少と 早期退院率の上昇	1	精神疾患のある人が、住み 慣れた地域で安心して自分 らしい暮らしをすることが できる社会の実現
			指標 精神病床における入院 需要 (患者数)		
			指標 精神病床から退院後1 年以内の地域における 平均生活日数		
			指標 精神病床における早期 退院率 (入院後3か月、 6か月、1年時点)		

指標一覧

指 標	計画策定時	目 標 値
		令和8(2026)年度 【中間年】
精神病床における入院需要 (患者数)	(令和2(2020)年度末) 10,512人	10,932人
精神病床における急性期 (3か月未満)入院需要(患者数)	(令和2(2020)年度末) 2,301人	2,626人
精神病床における回復期 (3か月以上1年未満)入院需要(患者数)	(令和2(2020)年度末) 1,720人	1,949人
精神病床における慢性期 (1年 ^{未満})入院需要(患者数)	(令和2(2020)年度末) 6,491人	6,357人
精神病床における慢性期入院需要 (65歳以上患者数)	(令和2(2020)年度末) 3,379人	3,442人
精神病床における慢性期入院需要 (65歳未満患者数)	(令和2(2020)年度末) 3,112人	2,915人
精神病床から退院後1年以内の地域に おける平均生活日数	(令和元(2019)年度退院者) 326.1日	325.3日
精神病床における入院後3か月 時点の退院率	(令和元(2019)年度実績) 68.5%	68.9%
精神病床における入院後6か月 時点の退院率	(令和元(2019)年度実績) 84.6%	84.5%
精神病床における入院後1年 時点の退院率	(令和元(2019)年度実績) 91.1%	91.0%

用語の解説

- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム
精神障害者が、地域の一員として安心して自分らしく暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労）等地域の助け合いによる支援体制。
- A C T（アクト）
Assertive Community Treatment の略（包括的地域生活支援プログラム）。
重い精神障害がある人が、住み慣れた場所で安心して暮らしていけるように、医師・看護師・精神保健福祉士など多職種の専門家から構成されるチームが、24 時間 365 日体制で支援を提供するプログラム。
- 地域移行サービス
障害者支援施設、精神科病院、児童福祉施設を利用する 18 歳以上の者等を対象として、地域移行支援計画の作成、相談による不安解消、外出の同行支援、住居確保、関係機関との調整等を行います。
- 治療抵抗性統合失調症治療薬
治療抵抗性統合失調症（他の薬剤を十分量、十分期間使用しても全く症状改善が見られない患者をいう）の治療薬として世界各国で販売されている内服薬。治療抵抗性統合失調症であっても、その 30% から 70% に症状の大幅な改善または一部改善が見られます。
- mECT（修正型電気けいれん療法）
修正型電気けいれん療法は、頭部に通電することで人為的にてんかんと同様の電気活動を誘発する治療法です。全身麻酔と筋肉のけいれんを起こさなくする薬を使用して、麻酔により眠っている間に治療をするので痛みを感じることはなく、また筋肉のけいれんを起こさなくする薬を使用するので、全身のけいれんが起これば骨折や脱臼に代表される合併症を予防できます。
- 認知症疾患医療センター
認知症疾患に関する鑑別診断、認知症の行動・心理症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施するとともに、保健医療関係者等への認知症に関する知識の向上を図るための研修の実施や、地域の保健医療関係者、福祉関係者、地域包括支援センター等介護関係者、有識者等で組織する認知症疾患医療センター地域連携会議の開催、必要に応じて診断後等の認知症の人や家族に対する相談支援及び認知症当事者によるピア活動等を実施するなど、地域における認知症医療の中心となる医療機関。
- 災害派遣精神医療チーム（D P A T : Disaster Psychiatric Assistance Team）
被災地域の精神保健医療ニーズの把握、他の保健医療体制との連携、各種関係機関等とのマネジメント、専門性の高い精神科医療の提供と精神保健活動の支援を行うため、専門的な研修・訓練を受けた医療チームです。
- 災害拠点精神科病院
災害時においても、医療保護入院、措置入院等の精神科医療を行うための診療機能や D P A T 派遣機能を有するほか、患者の一時的避難に対応できる場所や重症な精神疾患を有する患者に対応可能な保護室等を有し、災害時における精神科医療を提供する上での中心的な役割を担う病院です。
- ピアサポーター
ピア（peer）とは、「仲間、同輩、対等者」と言う意味で、一般に同じ課題や環境を体験する当事者が同じ体験を抱える者を仲間の立場で支援する人のこと。

※病名については、ICD-11 の和訳が公表されていない段階であるため、和訳が公表されている DSM-5-TR の病名を（ ）で併記しました。

用語の解説

- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム
精神障害者が、地域の一員として安心して自分らしく暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労）等地域の助け合いによる支援体制。
- A C T（アクト）
Assertive Community Treatment の略（包括的地域生活支援プログラム）。
重い精神障害がある人が、住み慣れた場所で安心して暮らしていけるように、医師・看護師・精神保健福祉士など多職種の専門家から構成されるチームが、24 時間 365 日体制で支援を提供するプログラム。
- 地域移行サービス
障害者支援施設、精神科病院、児童福祉施設を利用する 18 歳以上の者等を対象として、地域移行支援計画の作成、相談による不安解消、外出の同行支援、住居確保、関係機関との調整等を行います。
- 治療抵抗性統合失調症治療薬
治療抵抗性統合失調症（他の薬剤を十分量、十分期間使用しても全く症状改善が見られない患者をいう）の治療薬として世界各国で販売されている内服薬。治療抵抗性統合失調症であっても、その 30% から 70% に症状の大幅な改善または一部改善が見られます。
- mECT（修正型電気けいれん療法）
修正型電気けいれん療法は、頭部に通電することで人為的にてんかんと同様の電気活動を誘発する治療法です。全身麻酔と筋肉のけいれんを起こさなくする薬を使用して、麻酔により眠っている間に治療をするので痛みを感じることはなく、また筋肉のけいれんを起こさなくする薬を使用するので、全身のけいれんが起これば骨折や脱臼に代表される合併症を予防できます。
- 認知症疾患医療センター
認知症疾患に関する鑑別診断、認知症疾患の行動・心理症状と身体合併症に対する急性期治療、専門医療相談等を実施するとともに、保健医療関係者等への認知症知識の向上を図るための研修の実施や、地域の保健医療関係者、福祉関係者、地域包括支援センター等介護関係者、有識者等で組織する認知症疾患医療センター地域連携会議の開催、必要に応じて診断後等の認知症の人や家族に対する相談支援及び認知症当事者によるピア活動等を実施するなど、地域における認知症医療の中心となる医療機関。
- 災害派遣精神医療チーム（D P A T : Disaster Psychiatric Assistance Team）
被災地での精神科医療の提供、精神保健活動への専門的支援、被災した医療機関への専門的支援、支援者（地域の医療従事者、救急隊員、自治体職員等）への専門的支援を行う専門チームです。
- 災害拠点精神科病院
災害時においても、医療保護入院、措置入院等の精神科医療を行うための診療機能や D P A T 派遣機能を有するほか、患者の一時的避難に対応できる場所や重症な精神疾患を有する患者に対応可能な保護室等を有し、災害時における精神科医療を提供する上での中心的な役割を担う病院です。
- ピアサポーター
ピア（peer）とは、「仲間、同輩、対等者」と言う意味で、一般に同じ課題や環境を体験する当事者が同じ体験を抱える者を仲間の立場で支援する人のこと。

<認知症疾患医療センター>（令和5年8月1日現在）

医 療 圏	指定病院（所在地）	連携病院（所在地）
名古屋・尾張中部	まつかげシニアホスピタル※（中川区）	名古屋掖済会病院（中川区）
	もりやま総合心療病院※（守山区）	名古屋市大東部医療センター（千種区） 名古屋徳洲会総合病院（春日井市） 名古屋徳洲会総合病院（昭和区）
	名鉄病院（西区）	北林病院※（中村区） 八事病院※（天白区）
	八事病院※（天白区）	東名古屋病院（名東区） 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院（昭和区）
	済衆館病院（北名古屋）	小牧市民病院（小牧市） 七宝病院※（あま市） 名鉄病院（西区）
海 部	七宝病院※（あま市）	津島市民病院（津島市） あま市民病院（あま市）
尾張東部	愛知医大病院※（長久手市）	—
尾張西部	上林記念病院※（一宮市）	一宮西病院（一宮市） 一宮市立市民病院（一宮市）
尾張北部	あさひが丘ホスピタル※（春日井市）	東海記念病院（春日井市） 名古屋徳洲会総合病院（春日井市） 名古屋徳洲会総合病院（昭和区） 国立長寿医療研究センター（大府市） 愛知医大病院※（長久手市）
知多半島	国立長寿医療研究センター（大府市）	大府病院※（東浦町）
西三河北部	トヨタ記念病院（豊田市）	仁大病院※（豊田市）
西三河南部東	岡崎市民病院（岡崎市）	三河病院※（岡崎市） 羽栗病院※（岡崎市） 京ヶ峰岡田病院※（幸田町）
西三河南部西	八千代病院（安城市）	南豊田病院※（豊田市） 成田記念病院（豊橋市）
東三河北部	未指定	—
東三河南部	豊橋こころのケアセンター※（豊橋市）	光生会病院（豊橋市） 成田記念病院（豊橋市）
	可児記念病院※（豊橋市）	豊橋市民病院（豊橋市） 豊川市民病院※（豊川市） 蒲郡市民病院（蒲郡市） 屋島病院（田原市）
計	15センター（県指定11、名古屋市指定4）	

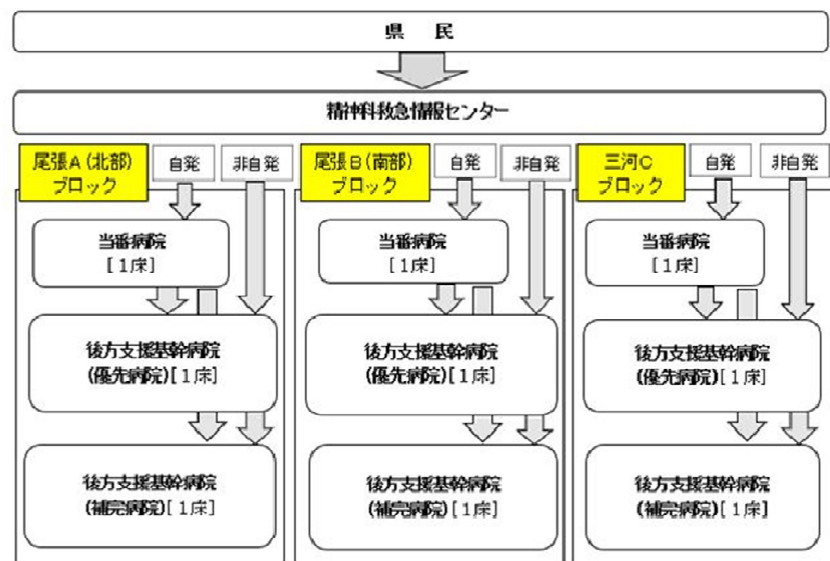
※精神病床を有する病院

<認知症疾患医療センター>（令和5年4月1日現在）

医 療 圏	指定病院（所在地）	連携病院（所在地）
名古屋・尾張中部	まつかげシニアホスピタル※（中川区）	名古屋掖済会病院（中川区）
	もりやま総合心療病院※（守山区）	名古屋市大東部医療センター（千種区） 名古屋徳洲会総合病院（春日井市） 名古屋徳洲会総合病院（昭和区）
	名鉄病院（西区）	北林病院※（中村区） 八事病院※（天白区）
	八事病院※（天白区）	東名古屋病院（名東区） 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院（昭和区）
	済衆館病院（北名古屋）	小牧市民病院（小牧市） 七宝病院※（あま市） 名鉄病院（西区）
海 部	七宝病院※（あま市）	津島市民病院（津島市） あま市民病院（あま市）
尾張東部	愛知医大病院※（長久手市）	—
尾張西部	上林記念病院※（一宮市）	一宮西病院（一宮市） 一宮市立市民病院（一宮市）
尾張北部	あさひが丘ホスピタル※（春日井市）	東海記念病院（春日井市） 名古屋徳洲会総合病院（春日井市） 名古屋徳洲会総合病院（昭和区） 国立長寿医療研究センター（大府市） 愛知医大病院※（長久手市）
知多半島	国立長寿医療研究センター（大府市）	大府病院※（東浦町）
西三河北部	トヨタ記念病院（豊田市）	仁大病院※（豊田市）
西三河南部東	岡崎市民病院（岡崎市）	三河病院※（岡崎市） 羽栗病院※（岡崎市） 京ヶ峰岡田病院※（幸田町）
西三河南部西	八千代病院（安城市）	南豊田病院※（豊田市） 成田記念病院（豊橋市）
東三河北部	未指定	—
東三河南部	豊橋こころのケアセンター※（豊橋市）	光生会病院（豊橋市） 成田記念病院（豊橋市）
計	14センター（県指定10、名古屋市指定4）	

※精神病床を有する病院

<精神科救急の体系図>

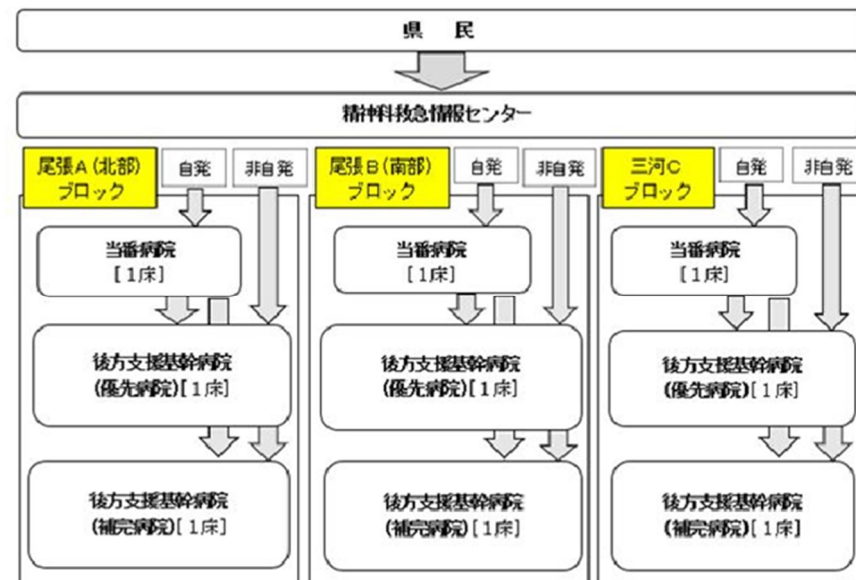


【体系図の説明】

県内を3ブロックに分け、ブロックごとの輪番制による当番病院と後方支援基幹病院（優先病院）及び後方支援基幹病院（補完病院）で対応します。

- ① 各ブロックの当番病院、後方支援基幹病院（優先病院）は空床ベッドを各1床確保し、入院の必要がある患者を受け入れます。原則、当番病院は自発診療、後方支援基幹病院（優先病院）は非自発診療に対応します。
- ② 各ブロックの当番病院が満床等で受け入れできない場合は、後方支援基幹病院（優先病院）が対応します。
- ③ 各ブロックの後方支援基幹病院（補完病院）は、空床ベッドを各1床確保し、後方支援基幹病院（優先病院）が満床等で受け入れできない場合に対応します。

<精神科救急の体系図>



【体系図の説明】

県内を3ブロックに分け、ブロックごとの輪番制による当番病院と後方支援基幹病院（優先病院）及び後方支援基幹病院（補完病院）で対応します。

- ① 各ブロックの当番病院、後方支援基幹病院（優先病院）は空床ベッドを各1床確保し、入院の必要がある患者を受け入れます。原則、当番病院は自発診療、後方支援基幹病院（優先病院）は非自発診療に対応します。
- ② 各ブロックの当番病院が満床等で受け入れできない場合は、後方支援基幹病院（優先病院）が対応します。
- ③ 各ブロックの後方支援基幹病院（補完病院）は、空床ベッドを各1床確保し、後方支援基幹病院（優先病院）が満床等で受け入れできない場合に対応します。

<精神科救急輪番制当番病院等>

尾張Aブロック	尾張Bブロック	三河ブロック
あさひが丘ホスピタル 大山病院 いまいせ心療センター いまむら病院 上林記念病院 北津島病院 北林病院 楠メンタルホスピタル 絃仁病院 好生館病院 七宝病院 杉田病院 東春病院 (国) 東尾張病院 布袋病院 もりやま総合心療病院 県精神医療センター	あいせい紀年病院 一の草病院 大府病院 桶狭間病院藤田こころケアセンター 笠寺精治寮病院 共和病院 精治寮病院 豊明栄病院 松蔭病院 みどりの風南知多病院 八事病院 和合病院	岩屋病院 可知記念病院 刈谷病院 京ヶ峰岡田病院 衣ヶ原病院 仁大病院 豊川市民病院 豊田西病院 羽栗病院 松崎病院豊橋こころのケアセンター 三河病院 南豊田病院 矢作川病院
17病院	12病院	13病院
後方支援基幹病院（優先病院）	後方支援基幹病院（優先病院）	後方支援基幹病院（優先病院）
大山病院 上林記念病院 絃仁病院 (国) 東尾張病院 もりやま総合心療病院 県精神医療センター	桶狭間病院藤田こころケアセンター 共和病院 松蔭病院 みどりの風南知多病院 八事病院 和合病院	あいせい紀年病院 桶狭間病院藤田こころケアセンター 可知記念病院 刈谷病院 京ヶ峰岡田病院 共和病院 豊田西病院 松崎病院豊橋こころのケアセンター
後方支援基幹病院（補充病院）	後方支援基幹病院（補充病院）	後方支援基幹病院（補充病院）
大山病院、上林記念病院、県精神医療センター	桶狭間病院藤田こころケアセンター、共和病院、松蔭病院、みどりの風南知多病院、八事病院	大山病院、桶狭間病院藤田こころケアセンター、刈谷病院、上林記念病院、京ヶ峰岡田病院、共和病院、県精神医療センター、松蔭病院、みどりの風南知多病院、八事病院
名古屋市（千種区、東区、北区、西区、中村区、中区、守山区、名東区）、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、大山市、江南市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、愛西市、清須市、北名古屋、弥富市、あま市、長久手市、豊山町、丹羽郡、海部郡	名古屋市（昭和区、瑞穂区、熱田区、中川区、港区、南区、緑区、天白区）、半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、豊明市、日進市、東郷町、知多郡	豊橋市、岡崎市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知立市、高浜市、田原市、みよし市、幸田町、北設楽郡

※ 最新の医療機関名につきましては別表をご覧ください。

<精神科救急輪番制当番病院等>

尾張Aブロック	尾張Bブロック	三河ブロック
あさひが丘ホスピタル 大山病院 いまいせ心療センター いまむら病院 上林記念病院 北津島病院 北林病院 楠メンタルホスピタル 絃仁病院 好生館病院 七宝病院 杉田病院 東春病院 (国) 東尾張病院 布袋病院 もりやま総合心療病院 県精神医療センター	あいせい紀年病院 一の草病院 大府病院 桶狭間病院藤田こころケアセンター 笠寺精治寮病院 共和病院 精治寮病院 豊明栄病院 松蔭病院 みどりの風南知多病院 八事病院 和合病院	岩屋病院 可知記念病院 刈谷病院 京ヶ峰岡田病院 衣ヶ原病院 仁大病院 豊川市民病院 豊田西病院 羽栗病院 松崎病院豊橋こころのケアセンター 三河病院 南豊田病院 矢作川病院
17病院	12病院	13病院
後方支援基幹病院（優先病院）	後方支援基幹病院（優先病院）	後方支援基幹病院（優先病院）
大山病院 上林記念病院 絃仁病院 (国) 東尾張病院 もりやま総合心療病院 県精神医療センター	桶狭間病院藤田こころケアセンター 共和病院 松蔭病院 みどりの風南知多病院 八事病院 和合病院	あいせい紀年病院 可知記念病院 刈谷病院 京ヶ峰岡田病院 豊田西病院 松崎病院豊橋こころのケアセンター
後方支援基幹病院（補充病院）	後方支援基幹病院（補充病院）	後方支援基幹病院（補充病院）
大山病院、上林記念病院、県精神医療センター	桶狭間病院藤田こころケアセンター、共和病院、松蔭病院、みどりの風南知多病院、八事病院	刈谷病院、京ヶ峰岡田病院
名古屋市（千種区、東区、北区、西区、中村区、中区、守山区、名東区）、一宮市、瀬戸市、春日井市、津島市、大山市、江南市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、愛西市、清須市、北名古屋、弥富市、あま市、長久手市、豊山町、丹羽郡、海部郡	名古屋市（昭和区、瑞穂区、熱田区、中川区、港区、南区、緑区、天白区）、半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、豊明市、日進市、東郷町、知多郡	豊橋市、岡崎市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、新城市、知立市、高浜市、田原市、みよし市、幸田町、北設楽郡

※ 最新の医療機関名につきましては別表をご覧ください。